

今、こたますとき ～みすゞさんのまなざし～

令和3年

12月4日

土曜日

入場無料・申込不要

山北町立生涯学習センター
1階多目的ホール
3階視聴覚ホール (ライブ中継)

13:30～15:30
(開場13:00)

定員 250名

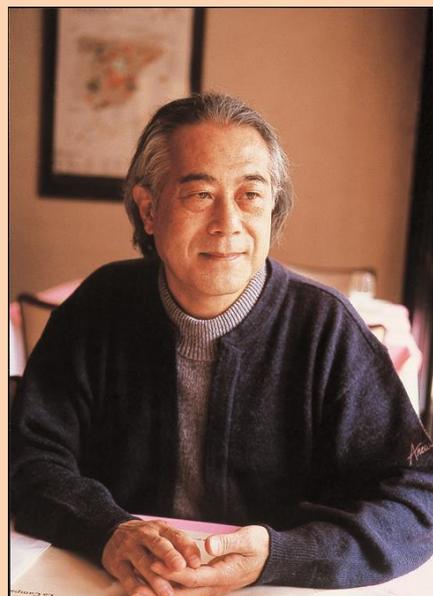
金子 みすゞ

明治36年(1903年)、山口県長門市仙崎に生まれ、大正12年(1923)、20歳の



写真提供：金子みすゞ著作保存会

ころ下関に移り住み童謡を書き始める。雑誌「童話」などに投稿し、作品の全てが掲載された。西条八十から「若き童謡詩人の中の巨星」と激賞され、一躍当時の童謡詩人たちの羨望の的となるが、昭和5年(1930年)、26歳の若さで自らの命を絶ち、幻の童謡詩人と言われた。



2003年 金子みすゞ記念館の初代館長就任
全国各地で講演しながら

金子みすゞの作品の魅力を伝える

金子みすゞ記念館館長

やざき せつお

矢崎 節夫

氏が語る

主な著書

1982年 童話集「ほしとそらのしたで」

1984年「金子みすゞ」全集編纂

1993年「童謡詩人金子みすゞの生涯」

【主催】 山北町、山北町教育委員会

【問合せ】 山北町教育委員会生涯学習課生涯学習スポーツ班

電話 0465-75-3649 ファックス 0465-75-3661

メール gakusyu@town.yamakita.kanagawa.jp

※ ご来場の際は、新型コロナウイルス感染防止対策(裏面)を遵守してください。
また、当日は、受付票に必要事項を記入して、受付にご提出ください。

山北町人権講演会 新型コロナウイルス感染防止対策

入場者の事前承諾事項

次の項目を確認し、受付にて「受付票」を必ずご提出ください。

1. 講演会当日より前 14 日以内に政府から入国制限並びに入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航がなく、またその当該国・地域の在住者との濃厚接触がないこと。
 2. 講演会当日、外出前に自宅で検温し、37.5 度未満であること。
 3. 咳・下痢・味や匂いを感じない等の症状がないこと。
 4. 新型コロナウイルス感染症の陽性と判明したものと濃厚接触がないこと。
 5. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいないこと。
 6. 新型コロナウイルス陽性判定を受けていないこと、現在医師に自宅待機指示を受けていないこと。
 7. 会場内外にて密閉・密集・密接を避け、大声を出さないこと。
 8. 会場内では、マスクを着用すること。
 9. その他、会場内で係員の指示に従うこと。
 10. 来場の際は、必要事項を記入した受付票を提出すること。また、来場者中で陽性が出た場合等、必要な情報開示要請があった場合は受付票等の開示に同意すること。
 11. 講演会後に大人数の飲食や少人数であっても長時間の飲食等を厳に慎むこと。
- ※ 山北町立生涯学習センターでは「神奈川県 LINE コロナお知らせシステム」を自身のスマートフォン等にインストールした状態での入館を推奨しています。ご協力をお願いします。



山北町人権講演会 受付票 令和3年12月4日

氏名	
電話番号	— —

- 「事前確認事項」を承諾する場合は、チェック欄に☑をご記入ください。
- この受付票でお伺いした個人情報は、本講演会の感染症対策に使用し、他の目的には使用しません。

私は、「事前承諾事項」を承諾し、山北町人権講演会に参加します。

チェック欄→☐